

MEIJI  
GAKUIN  
UNIVERSITY



明治学院大学

マスコミ関係各位

2017年3月3日

## 明治学院大学国際平和研究所 (PRIME) 主催 国際シンポジウム 朝鮮戦争をいかに克服するか：「朝鮮国連軍」を問い直す

3月11日(土) 白金キャンパスにて開催 ※参加費無料・事前申込み不要

明治学院大学国際平和研究所(PRIME)は、国際シンポジウム「朝鮮戦争をいかに克服するか：『朝鮮国連軍』を問い直す」を3月11日(土)に白金キャンパスで開催します。

朝鮮戦争は開戦から67年経った今日においても、いまだ終結させるための協定は結ばれておらず、「終わらない戦争」として東アジアの平和の重大な障害となっています。しかしながら、この戦争の一方の当事者である朝鮮国連軍司令部の存在が日本の平和・安保論議において注目されることは少なく、普天間をはじめとする米軍基地が同時に朝鮮国連軍基地であることもほとんど知られていません。今回のシンポジウムでは、朝鮮戦争の克服という課題について、朝鮮国連軍が存続してきたことに焦点をあて、来場者の皆さまとともに考えていきます。

ぜひ、本イベントの告知および取材をご検討ください。どうぞよろしくお願いいたします。

### 朝鮮戦争をいかに克服するか：「朝鮮国連軍」を問い直す

■日 時：2017年3月11日(土) 13:30～17:30 (開場 13:00)

■場 所：明治学院大学白金キャンパス 本館2階 1255教室 (〒108-8636 東京都港区白金台1-2-37)

■プログラム：※日本語・朝鮮語(通訳あり)

リシュー

<報告> 李時雨氏(写真家)

◆「国連体制と国連軍司令部」

コイル

高一氏(島根県立大学助手)

◆「停戦協定体制と東北アジアの平和：国連軍司令部解体をめぐる国際政治から考える」(仮題)

高林敏之氏(西サハラ問題研究室)

◆「植民地主義的戦争としての朝鮮戦争と日本—アフリカの朝鮮国連軍参加と朝鮮国連軍後方司令部」(仮題)

<ディスカッサント>

梅林宏道氏(NPO法人ピースデポ特別顧問、PRIME 研究員)、徐載晶(Jae-Jung Suh) 氏(国際基督教大学教授)

■参加費：無料、事前申込み不要 ■定 員：190名

■主 催：明治学院大学国際平和研究所(PRIME)

■お問合せ先：明治学院大学国際平和研究所(PRIME)

(TEL) 03-5421-5652 (E-mail) prime@prime.meijigakuin.ac.jp

取材のお問い合わせは…明治学院大学 総合企画室広報課 担当：田村・染川

〒108-8636 東京都港区白金台1-2-37

Tel:03-5421-5165(直通) Fax:03-5421-5185

koho@mguad.meijigakuin.ac.jp http://www.meijigakuin.ac.jp